

第1回 福山・尾三地区サイコオンコロジー研究会

謹啓

晩秋の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度「第1回福山・尾三地区サイコオンコロジー研究会」を下記の通り開催する運びとなりました。ご多忙の折恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 : 平成21年11月12日(木) 19時より

会 場 : まなびの館ローズコム(福山市生涯学習プラザ)小会議室3(4F)
福山市霞町一丁目10-1 TEL 084-932-7265

18:50 製品紹介 パキシル錠
「社会不安障害への効果」 グラクソ・スミスクライン(株)

19:00 症例検討会
パネリスト

中国中央病院	精神科	阪口 周二先生
光の丘病院	精神科	日笠 哲先生
福山市民病院	臨床心理士	黒田 理子さん
尾道総合病院	臨床心理士	吉岡 彩子さん

座長 福山市民病院 平 俊浩先生

『うつ状態を伴うがん患者への対応』

演者 楠本病院 看護部 緩和ケア認定看護師
住吉 倫世先生

特別講演

『がん患者におけるうつ ～うつをどう見立てのるか～』

演者 医療法人社団 緑誠会 光の丘病院
精神科 日笠 哲先生

21:00 終了予定

※ 当日はお弁当をご用意しております

※ なお、当日は会費として¥1,000 (コメディカルの方は¥500) を徴収させていただきます。

共催：福山・尾三地区サイコオンコロジー研究会

グラクソ・スミスクライン株式会社

第1回福山・尾三地区サイコオンコロジー研究会報告

2009年11月12日に第1回研究会を開催しました。PCT所属の医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、心理士に声をかけ、多くの参加者に恵まれました。まず福山市の楠本病院の住吉倫世緩和ケア認定看護師に「うつ状態を伴うがん患者さんへの対応」として症例を提示してもらい、問題点を整理して討議し、「傾聴し、共感する支援」について参加者で共有しました。また、尾道総合病院の吉岡彩子臨床心理士と福山市民病院の黒田理子臨床心理士、中国中央病院の阪口周二先生にアドバイスを頂きました。スモールグループでの討議に参加する形式は参加者にとって好評であったようです。光の丘病院の日笠哲先生によるレクチャー「がん患者におけるうつ～うつをどう見立てるのか～」では、うつ病・うつ状態に対する理解と診療のコツを学ぶことが出来ました。

今後も定期的にこのような会を開催して臨床経験を共有し、お互いに顔の見える関係作りとレベルアップを図っていききたいと皆で話し合って会を終えました。